



ほけんだより

8月号



令和2年8月1日
みなみかせ保育園



もうすぐ梅雨明けし、暑い日が続くことと予想されます。今年は梅雨が長く、涼しい日が多かったので急に暑くなると体がついていかず、熱中症などのリスクが上がります。水分の補給などに気を配りつつ、夏ならではの遊びなどで思い出作りをしていきましょう。

熱中症に注意しよう！

<1. 水分をとろう>

子どもは脱水症をおこしやすいため、暑い日の戸外では30分~1時間に1回水分をとるなど、こまめな水分摂取を心がけましょう。



<3. 暑い環境に置き去りにしない>

「寝ているから」「ちょっとの間だから」と放置することは危険です。特に、車内に置き去りにするのは絶対にやめましょう。



<2. 熱や日差しから守ろう>

子どもは体温調節がうまくできません。熱のこもらない素材の衣服を選んだり、外に出るときは帽子を被りましょう。



<4. 体調を気かけ、無理をさせない>

体調の悪い日は、無理に屋外に出ず、普段の体調の日も、汗や体温、顔色や泣き方など、子どもの様子をまわりの大人が気かけましょう。



「熱中症？」そのときに

子どもたちが大好きな夏ですが、熱中症には注意を。子どもに異変があったら、すぐに手当をして重症化を防ぎましょう。

1



涼しい場所に移動する

風通しのよい日陰や涼しい室内に連れて寝かせ、服のボタンやベルトを外す。

2



体を冷やす

ぬらしたタオルで体をふき、うちわや扇風機の風を当てて体にこもった熱を逃がす。

3



水分を少しずつ与える

麦茶や子ども用のイオン飲料などをひと口ずつ与える。一度に飲ませず、様子を見ながら。

- 冷やしたタオル
 - タオルに包んだ保冷剤
 - 冷えた缶ジュース
- などを挟んで冷やすと効果的



注意！！

39℃以上の発熱があり、ぐったりして意識がないときは救急車を呼びます

歯科健診の報告

7月16日(木) 全園児を対象に歯科健診を行いました。結果はレターBOXに配布しています。

歯科の受診をためらう方もいるかとは思いますが、きちんと虫歯などを治療し、きれいな歯を保つことは風邪などの悪化予防にもなります。

受診が必要と記載のあった方は、受診をして下さい。

後日結果を聞かせていただきます。



7月の感染症

突発性発疹 1名

夏のスキンケア

汗がたくさんでる季節です。汗で濡れたらしっかり拭き、毎日の入浴やこまめな着替えで、あせもなどの皮膚トラブルを防いでいきましょう。水いぼ・とびひや虫刺され・湿疹など悪化するときは皮膚科や小児科にかかり相談しましょう。

8月の予定

8月3日(月) 9時~ 乳児 身体測定

8月4日(火) 9時~ 幼児 身体測定

9時までに登園をよろしくお願いします。

8月3日(月) 13:45~14:30

園医健診(りす組・さくら組)